

現場に足を運び肌にしたニーズに応えます！

あおしかくにお

活動報告レポート vol. 9

会派：つなぐプロジェクト



発行
つなぐプロジェクト 青鹿公男
東京都台東区東上野4-5-6
台東区役所7階



令和元年 第4回定例会報告

11月26日から24日間に開催された第4回定例会は、「令和元年度一般会計補正予算(第4回)の認定のほか、「固定資産税・都市計画税の軽減措置等の継続を求める意見書」、「選択的夫婦別姓制度について国会審議を求める意見書」など議案26件を可決し、12月19日に終了しました。

12月3日には、本会議において、**区長と教育長への一般質問を行い、「台東区における東京オリンピック・パラリンピックのレガシー」、「台東区における中高層建築物及び集合住宅建築に関わる紛争の予防」「無電柱化の今後」、「区内小中学校におけるPTA活動の支援」**について、提案・質問を行いました。(質問要旨は裏面をご覧ください)



「令和2年度にむけた政策要望」を提出！

11月19日、「つなぐプロジェクト」は、「令和2年度にむけた政策要望」を区長に提出してまいりました。

この「政策要望」は、「誰もが住んでいてよかった」「住み続けたい」と思える台東区実現に向けて、来年度に台東区として取り組んでほしい施策をピックアップした内容になっています。今定例会開催中に、各議員へのヒアリングを行い、会議を重ねて決定いたしました。

今定例会の委員会や決算と区別委員会、今後の一般質問や予算と区別委員会などの審議を通して、行政に強く要望し、より良い台東区の実現に向けて取り組んでまいります。



交通対策・地区整備特別委員会で視察に

▶グリーンスローモビリティを活用した交通対策について

鞆の浦では、狭い道や急な坂道などでグリーンスローモビリティを活用し、高齢者の移動手段の確保や観光客の散策支援など、地域の交通課題の解決と低炭素型モビリティの導入を同時に進め、新たな移動手段としての可能性、事業性、Co2削減効果などの有効性を検証しています。

視察では、実証調査の検証結果や事業内容及び特色、今後の課題・展開等を伺い、実際に試乗させてもらいました。

谷中の坂道やめぐりんの補完にできないかと考えております。

※グリーンスローモビリティとは・・・電動で時速20km未満で公道を走る事が可能な4人乗り以上のモビリティ



▶鞆町のまちづくりについて

鞆町は、自然と多くの文化財や歴史的建造物から成る町並みが一体となった景観を持つ、瀬戸内有数の景勝地です。鞆町の「新たなまちづくりの指針」として、平成30年3月に「鞆まちづくりビジョン」が策定されました。鞆まちづくりビジョンは、鞆町の住民が日頃から感じていることや、住民と行政とが協働して取り組むべきことなどの具体的な方向性を示すものです。視察では鞆まちづくりビジョンを中心に伺いました。

～幼保無償化と給食費～

この10月から、幼稚園・保育所・こども園等に通う3歳から5歳までの子どもの利用料が無償化されました。国の制度では、給食費は保護者負担(世帯年収360万円未満相当及び第3子以降免除)です。台東区では、「認可・認証保育所、幼稚園、こども園などの子どもを対象に、世帯年収680万円程度まで無償」となりました。



1. 台東区におけるオリンピック・パラリンピックのレガシーについて

東京2020大会を契機として行っている関連事業について大会終了後もレガシーとしてしっかりと継続、展開すべきと考えるがどうか、区長の所見を伺う。



区では障害者スポーツをはじめ多彩なスポーツイベントの開催、マラソンコース沿道のおもてなし事業など、まちづくりとしてバリアフリー化を進めています。

これらの取組みを着実に推進することにより、その成果をレガシーとして、今後の地域の活性化や区民生活の一層の向上にしっかりと繋げて参ります。



3. 台東区における中高層建築物及び集合住宅建築にかかわる紛争予防について

区内には、マンションやホテルなどの中高層建築物が数多く建築されている。

区は、紛争予防条例を定めているが、建築計画について、建築主から近隣住民に十分説明されていないケースが見受けられる。

また、既存建築物の解体工事による騒音・粉じん等の問題や、建築主と町会の間で、入居者の町会加入に関する課題がある。

このような現状について、どのように認識し、今後、どのように対応するのか、区長に伺う。



今後は、関係部署との連携を強化し、事業者への指導を更に徹底するとともに、区民からの相談に丁寧に応じるなど、地域における健全な生活環境の維持、向上に努めて参ります。



2. 無電柱化の今後について

無電柱化は、災害に強いまちづくりに寄与するだけでなく、景観に配慮したまちづくりができる点、道路が通りやすくなるなど大変有効である。台東区では、馬道通りは28年完了、合羽橋本通りの工事も今年度中に3工区のうち1区画部分が終わる予定で最後の仕上げの工事が行われている。電線類地中化は、費用は大きいだけでなく、住民の協力・理解がないとできないと認識している、かつ橋本通りの残り2/3の部分も住民の方から意見を今一度十分伺った上で対応を進めて頂きたいと考えている。また、その他の区内の生活道路についても様々なメリットがある電線類地中化を進めて頂きたいと考えている。区民にとって、安全・安心だけでなく、景観にもユニバーサルデザインにも寄与する、電線類地中化を台東区内今後どのように進めていくお考えか区長のご所見をお伺いする。



現在、区の基本的な考え方を示した「無電柱化推進計画」の策定に取り組んでいます。この計画では、無電柱化を推進するための基本方針や整備手法等を打ち出すとともに、これ以上電柱を増やさない施策として、一部の区道において新たな電柱の占用を制限することも検討しています。

計画については、来年3月までの策定を目指して参ります。



4. 区立小中学校におけるPTA活動の支援について

PTAは任意の団体であるが、共働き世帯の増加などを背景に、近年、会への加入や役員選出に関する問題が起きていることから、PTAの望ましい運営方法や、活動を円滑に推進するための留意事項について学校に配布している自治体もあると聞く。

そこで、本区においても、PTAの意義、目的、運営方法等についてのガイドラインの作成や協議会を立ち上げるなど、PTAが円滑に活動できるよう支援すべきと考えるがどうか、教育長の所見を伺う。



PTAの運営につきましては、さまざまなお意見があり、PTAへの加入や役員選出などの課題が生じていることは認識をしております。

引き続き、他自治体における動向や先進事例などを注視しながら、PTA活動がより円滑に行われるよう、効果的な支援について検討をしてみたいです。

所属委員会

- 現在 会派 つなぐプロジェクト 政調会長 交通対策・地区整備特別委員会委員長 保健福祉委員会 子育て・若者支援特別委員会

各委員会の主な内容

- ・特別養護老人ホーム3施設（三ノ輪・千束・蔵前）が、旧竜泉中学校跡地に再編成
- ・上野小学校・大正小学校の横断歩道撤去延期 令和2年2月～令和2年10月へ。
- ・タウンサイクルを休止し、シェアサイクルを拡大
- ・台東デザイナーズビレッジが、大規模改修工事。
- ・浅草六区が国家戦略特区事業認定

あおしかくにおのプロフィール

- ◆1968年8月15日生 申年 萬隆寺幼稚園卒業 台東区立金竜小学校卒業 台東区立台東中学校卒業 東海大学付属高輪台高等学校卒業 東海大学工学部経営工学科卒業 株式会社 丸井 入社 2015年5月より台東区議会議員 無所属 会派：つなぐプロジェクト

- ◆過去の経歴など 台東区立金竜小学校PTA 会長 台東区立金竜幼稚園顧問 浅草芝崎町西町会青年部部長 西部16ヶ町連合会副会長